

平成30年度

須玉総合支所管内河川水質調査結果

株式会社 山梨県環境科学検査センター

結果

須玉総合支所管内河川水質調査（02-01～09）

測定項目	測定地点	平成30年度の結果
pH	全地点	河川環境基準のAA類型を満たす良好な値を示した。
電気伝導率	全地点	4.22～25.3mS/mの範囲だった。
BOD	全地点	河川環境基準のAA～A類型を満たす良好な値を示した。
COD	全地点	7月は湖沼環境基準のA～B類型相当の値を示した。12月は湖沼環境基準のAA～A類型相当の値を示した。
SS	全地点	河川環境基準のAA類型を満たす良好な値を示した。
DO	全地点	河川環境基準のAA類型を満たす良好な値を示した。
大腸菌群数	全地点	7月は「02-01」及び「02-07」において河川環境基準のB類型相当の値を示したが、その他の地点は類型外となる高い値を示した。12月は「02-02」及び「02-04」において類型外となる高い値を示したが、その他の地点は河川環境基準のA～B類型相当の値を示した。
全窒素	全地点	0.28～1.16mg/Lの範囲だった。
全りん	全地点	0.005未満～0.129mg/Lの範囲だった。
陰イオン界面活性剤	全地点	7月に「02-04」において0.02mg/Lと微量検出されたが、その他の地点は不検出だった。12月は全て不検出だった。
ひ素	02-02、02-06 02-07、02-09	7月は「02-02」が0.052mg/L、「02-07」が0.015mg/L、「02-09」が0.011mg/L検出され環境基準を超過した。「02-06」は0.008mg/L検出されたが環境基準は満たしていた。12月は「02-02」が0.041mg/L、「02-07」が0.011mg/L検出され環境基準を超過した。「02-06」、「02-09」は0.008～0.010mg/L検出されたが、環境基準は満たしていた。

参考資料：表 須玉-1～5、グラフ 須玉